

LAC
supports your **B**usiness

*We provide IT total solutions
based on advanced security technologies.*



2017年5月17日

株式会社ラック

経営企画部

コーポレート・コミュニケーション室

A background image of a modern office interior with a curved desk, computer monitors, and a blue patterned floor. The image is slightly faded to allow the text to be prominent.

1. 2017年3月期 通期決算概要

2. 2018年3月期 連結業績予想

連結決算ハイライト（前期比）



SSS事業が牽引、投資による経費増をはね返し増収増益
～売上高は2期連続、営業利益は7期連続で最高を更新～

（百万円）

科目	'16年3月期	'17年3月期	前期比増減	
	通期実績	通期実績	差異	率(%)
売上高	36,896	37,109	+ 213	+ 0.6
営業利益	2,377	2,446	+ 69	+ 2.9
営業利益率%	6.4	6.6	+0.2p	-
経常利益	2,360	2,464	+ 103	+ 4.4
経常利益率%	6.4	6.6	+0.2p	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,444	1,491	+ 46	+ 3.2
自己資本当期純利益率(ROE)%	17.5	16.3	△ 1.2p	-

増減ポイント

【売上高】

- ・ SSS事業の増収 +2,481
（全サブセグメントが増収）
- ・ SIS事業の減収 △2,268
（全サブセグメントが減収）

【営業利益】

- 増収効果により人的投資、新規事業展開などの経費増を吸収
- ・ 売上総利益の増加 +477
- ・ 販管費の増加 △408

【親会社株主に帰属する当期純利益】

- ・ 経常利益の増加 +103
→持分法適用会社の増益
- ・ 特別利益の減少 △57
- ・ 特別損失の増加 △31

連結決算ハイライト（予想比）



売上高はSIS事業の大幅減により下回ったものの、
利益はSSS事業の増益、SIS事業の効率運営により上回る

(百万円)

科目	'17年3月期	'17年3月期	予想比増減	
	通期予想	通期実績	差異	率(%)
売上高	39,000	37,109	△1,890	△4.8
営業利益	2,400	2,446	+46	+1.9
営業利益率%	6.2	6.6	+0.4p	-
経常利益	2,380	2,464	+84	+3.5
経常利益率%	6.1	6.6	+0.5p	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,470	1,491	+21	+1.5

増減ポイント

【売上高】

- ・ SSS事業 予想比 +783
→コンサルティングや製品販売、保守は予想を大幅に上回る。運用監視は予想並。診断は増収となるも予想を下回る

- ・ SIS事業 予想比 △2,673
→開発サービス、HW/SWは予想を下回る。保守は予想を上回る。ソリューションは新規事業の進捗遅れで予想を下回る（開発サービスの効率運営、IT保守の利益確保により利益減少幅は抑制）

【営業利益】

- ・ 売上総利益は予想を下回る △373
- ・ 販管費の予想比減 +419

セグメント別業績（前期比）



SSS事業は増収増益、SIS事業は減収ながらも減益幅を抑制
競争力強化への新卒採用、研究開発により全社経費が増加

（百万円）

売上高	'16年3月期	'17年3月期	前期比	
	通期実績	通期実績	増減額	増減率%
セキュリティソリューション サービス（SSS）事業	9,301	11,783	2,481	26.7
システムインテグレーション サービス（SIS）事業	27,594	25,326	△2,268	△8.2
合計	36,896	37,109	+213	+0.6

（百万円）

セグメント利益	'16年3月期	'17年3月期	前期比	
	通期実績	通期実績	増減額	増減率%
セキュリティソリューション サービス（SSS）事業	2,279	2,588	308	13.6
システムインテグレーション サービス（SIS）事業	2,258	2,197	△61	△2.7
消去又は全社（調整額）	△2,161	△2,339	△178	－
合計	2,377	2,446	+69	+2.9

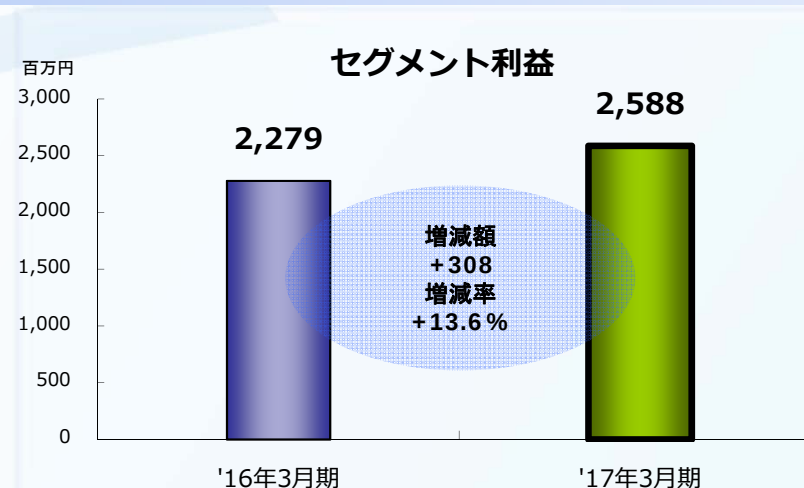
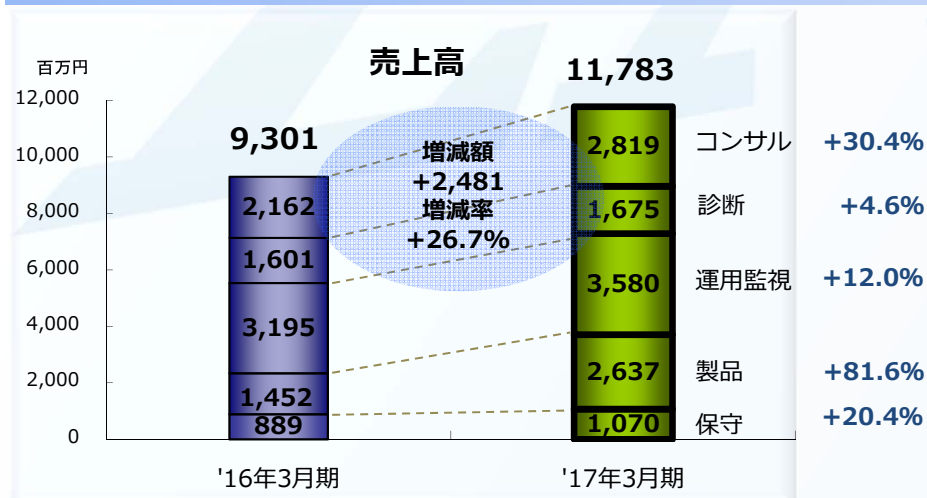
セグメント別業績ポイント

セキュリティソリューションサービス（SSS）事業



セキュリティ対策需要の拡大により大幅増収 人材競争力強化や子会社の立上の投資を増収効果で吸収し増益

- セキュリティ対策が経営課題と認識されるなか、セキュリティ事故対応チーム「CSIRT」の組織化に向け、セキュリティ人材の派遣や実践的な演習を含めた教育に対する要望の増加
- セキュリティ対策の必要が首都圏の企業などだけではなく、各都道府県の自治体など地域にも拡大
- 巧妙化するサイバー攻撃に対応して、積極的にセキュリティ対策を推進する大手企業からのサービスの高機能化、高付加価値の要求
- アリバイづくり的な対策から、専門家による本格的なセキュリティ対策へのニーズを的確に捉えるも、人材不足感がより顕在化
- セキュリティ対策の人材確保を目的に設けられた「情報処理安全確保支援士」の国家資格が開始



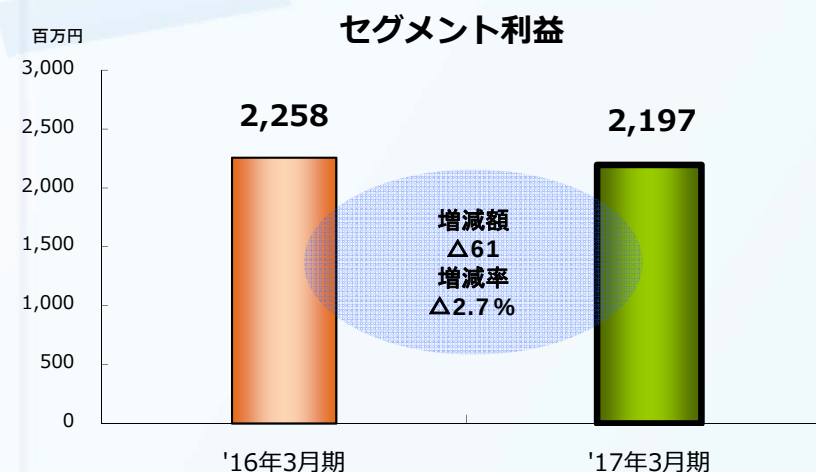
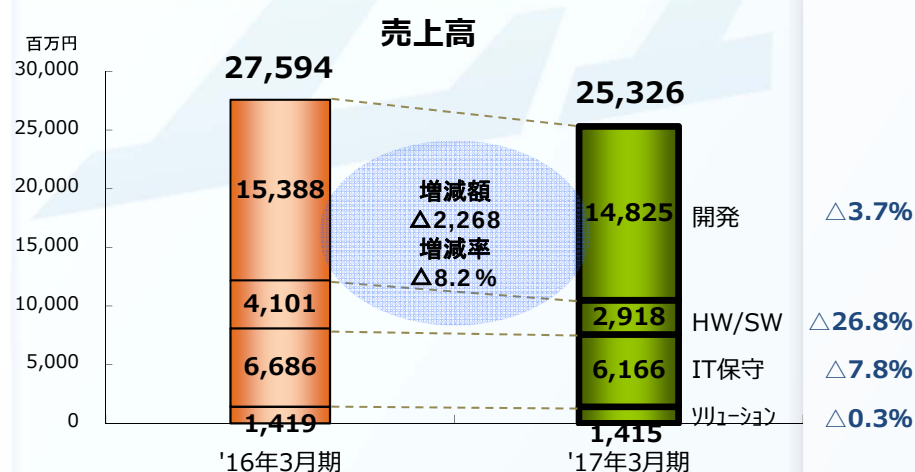
セグメント別業績ポイント

システムインテグレーションサービス（SIS）事業



前期大型案件の反動減と一部金融機関の投資抑制の影響により減収
中規模案件の運営効率化と生産性向上により減益幅抑制

- システム基盤としてのクラウド採用が加速し、市場における**新規のハードウェア・ソフトウェア販売は低迷**
- **金融関連業界のシステム更改需要**や、人材サービス業・旅行業・サービス業・エネルギー業など**非金融業のIT投資を取り込む**
- SSS事業との**連携強化による受注活動に注力**
- 複雑化・高度化するIT環境を最適に組み合わせ、**セキュリティにも配慮したシステムの設計・構築・運用ができる高度なエンジニアの需要は今後も継続**
- **新規事業は伸び悩み**



連結貸借対照表ハイライト



利益剰余金の積み上げにより財務基盤の健全性が更に向上

(百万円)

科目	'16年3月期末	'17年3月期末	前期末比 増減
流動資産	12,882	14,345	+1,463
固定資産	4,918	4,377	△541
資産合計	17,800	18,722	+921
流動負債	7,832	8,291	+459
固定負債	1,251	791	△460
負債合計	9,084	9,082	△1
純資産合計	8,716	9,639	+923
現預金	4,609	4,969	+359
有利子負債	1,922	1,382	△539
自己資本比率	48.7%	51.5%	+2.8p

増減ポイント

【流動資産】

- ・受取手形及び売掛金の増加 +589
- ・現金及び預金の増加 +359
- ・前払費用の増加 +238
- ・商品の増加 +209

【固定資産】

- ・のれんの減少 △532

【流動負債】

- ・買掛金の増加 +464

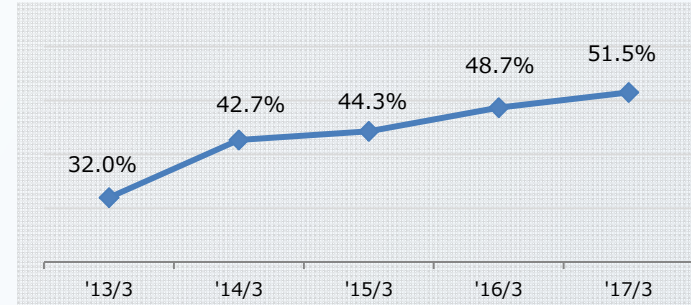
【固定負債】

- ・長期借入金の減少 △534

【純資産】

- ・利益剰余金の増加 +1,005

自己資本比率



©2017 LAC Co., Ltd.

連結キャッシュ・フロー計算書ハイライト



営業キャッシュ・フローが増加 投資を進めつつ、フリーキャッシュ・フローが拡大

(百万円)

科目	'16年3月期 通期実績	'17年3月期 通期実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,812	2,043
投資活動によるキャッシュ・フロー	△875	△532
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,111	△1,152
フリーキャッシュ・フロー	936	1,511
現金および現金同等物の増減額（△は減少）	△193	359
現金および現金同等物期首残高	4,803	4,609
現金および現金同等物期末残高	4,609	4,969

増減ポイント

【営業C/F】

・ 税前当期純利益	2,426
・ 減価償却費	656
・ のれん償却額	532
・ 法人税等の支払額	△843
・ 売上債権の増加額	△592

【投資C/F】

・ 有形固定資産の取得による支出	△345
・ ソフトウェアの取得による支出	△175

【財務C/F】

・ 長期借入金の返済による支出	△552
・ 配当金の支払額	△483

●SSS事業とSIS事業の総合力による案件獲得

- ・自治体情報セキュリティクラウド
- ・大手製造グループ企業向けセキュリティ監視構築・運用
- ・公共向け大型S I 案件の獲得

●協業推進によるSSS事業の強化

・運用監視サービス事業の強化

- 米アカマイ社 : 大量データを送りつけサービスを妨害するDDoS攻撃への対策
- 米パロアルトネットワークス社 : 多層で精度の高い防御が可能な次世代ファイアウォール(クラウド)

・セキュリティ事業強化に対する連携

-  ×  サイバーセキュリティ経営基盤の構築・運用
-  ×  クラウド時代に対応するユーザー・機器単位のIDセキュリティの構築・運用

●戦略的「攻め」の人材採用活動

- ・ポテンシャルに合わせた初任給制の導入<学歴別初任給制を廃止> (17年4月入社新卒社員より)
- ・高度な技術者を選抜採用する新卒特別技能選考会(18年4月入社対象)
- ・即戦力のセキュリティ人材採用キャンペーン (17年2月から実施)

A background image of a modern office interior with a grid ceiling, recessed lighting, and several computer monitors displaying data. The image is slightly faded to allow the text to stand out.

1. 2017年3月期 通期決算概要
2. 2018年3月期 連結業績予想

TRY 2021 ステージ 2

● 飛躍の 3 年

TRY 2021 ステージ 1

● 加速の 3 年

成長を加速するための投資や
新たなチャレンジのフェーズ



テクノロジーによる「社会変革」の進展によりIT投資が拡大
セキュリティ対策が経営課題となるなか、人材不足、市場競争が一層加速

SSS事業



サイバー攻撃は
さらに巧妙化・悪質化

SIS事業



IT基盤にも必然的に
求められるセキュリティ

社会経済活動



クラウド



IoT



AI

あらゆる分野がIT化し
セキュリティ対策が必須となる



人材不足



競争激化

情報セキュリティ人材は2020年には
約19.3万人が不足（経済産業省発表より）

中期経営計画の最終年度であり 「ステージ2」に向けた準備期間

重点課題

セキュリティ事業を軸とした成長戦略の加速

- ・ **確実に需要のあるセキュリティ対策への対応
人的投資を中心としたセキュリティ事業の強化・拡大**
 - 新卒・キャリア採用の拡大、人材育成強化
 - 顧客ニーズに対応する高信頼・高品質なサービスの提供
 - 更なるブランド価値の向上
- ・ **事業構造変革による強い収益体質の構築**
 - “イノベーション”と“働き甲斐”のための働き方改革
 - 生産性・業務効率の改善
 - 付加価値の向上

SSS事業伸長により売上拡大 利益を確保しつつ、SSS事業を中心とした投資を実施

科目	'17年3月期	'18年3月期	前期比増減	
	通期実績	通期予想	差異	率(%)
売上高	37,109	40,000	+2,890	7.8
営業利益	2,446	2,450	+3	0.1
営業利益率%	6.6	6.1	△0.5 p	-
経常利益	2,464	2,440	△24	△1.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,491	1,520	+28	1.9
自己資本当期純利益率(ROE)%	16.3	15.0	△1.3p	-

増減ポイント

【売上高】

・ SSS事業 前期比増 +3,216 ・ SIS事業 前期比減 △326

→コンサルティングを中心に
全サブセグメントで前期を
上回る見通し

→収益性を重視した一部サービス見直し
によりIT保守は前期を下回るものの、
他のサブセグメントは前期を
上回る見通し

【営業利益】

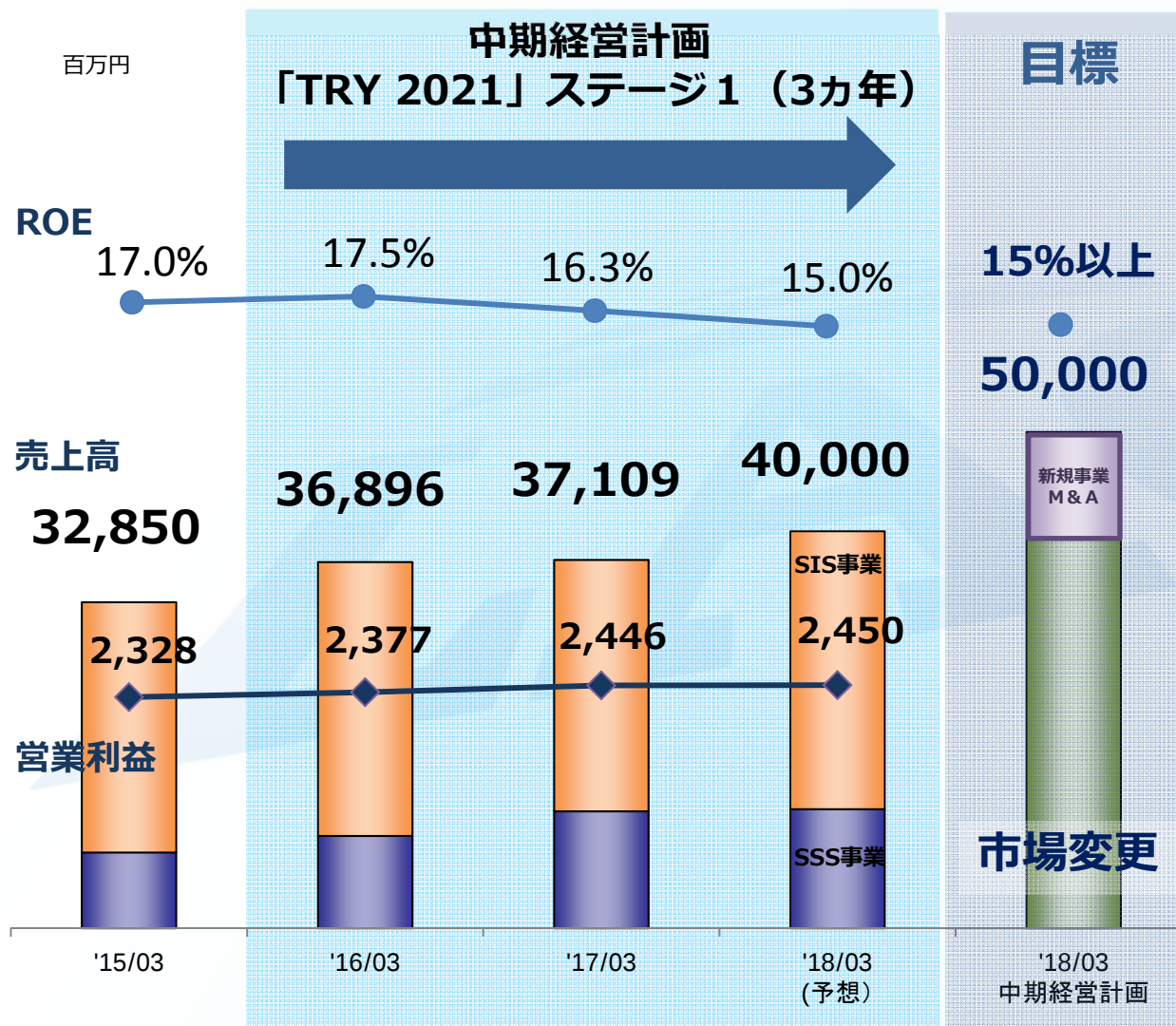
人的投資、新規事業展開などの
経費増を増収効果により吸収

- ・ 売上総利益の増加 約3億円
- ・ 販管費の増加 約3億円

当期予想と中期経営計画との比較



売上高は当初目標を下回る。ROEは15%確保の見通し



目標との差異

想定以上の激しい市場環境変化

売上高

- ・ M & A の条件、タイミングが一致せず
- ・ 新規事業の進捗遅れ
- ・ HW/SW が想定ほど伸長せず (サービス重視にシフト)

ROE

- ・ 更なる人的投資を行うものの一定水準の利益確保により達成の見通し

市場変更

- ・ 事業構造変革を最優先、目標期日内での申請は一旦見合わせ
- ・ 収益力および成長力向上の進捗状況に応じ、適切なタイミングで実施

セグメント別業績予想（通期）



SSS事業は増収増益、SIS事業は減収となるも利益を確保
業容拡大に伴う投資増により全社経費が増加する見通し

（百万円）

売上高	'17年3月期	'18年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
セキュリティソリューション サービス（SSS）事業	11,783	15,000	3,216	27.3
システムインテグレーション サービス（SIS）事業	25,326	25,000	△326	△1.3
合計	37,109	40,000	2,890	7.8

（百万円）

セグメント利益	'17年3月期	'18年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
セキュリティソリューション サービス（SSS）事業	2,588	2,660	71	2.8
システムインテグレーション サービス（SIS）事業	2,197	2,435	237	10.8
消去又は全社（調整額）	△2,339	△2,645	△306	-
合計	2,446	2,450	+3	0

SSS事業

経営課題へ格上げされるセキュリティ対策に向けた事業強化

- **積極的なキャリア採用による体制強化**
→ 100名規模の採用計画
- **高信頼・高品質なサービスメニューの強化**
→ クラウドやIoTに対応したサービスメニューの拡充
→ 付加価値に対応したサービス価格の設定
- **大手顧客との提携の推進**

SIS事業

セキュリティ対策が要求されるIT基盤構築による事業拡大

- **安定した収益基盤の維持・拡大**
 - 既存顧客の維持・深耕とIT基盤構築の強みを生かした新規顧客開拓
 - 受注案件の運営効率化と生産性向上の追求による収益力の強化
- **SSS事業との連携によるセキュリティカットでの受注強化**
 - 自治体情報セキュリティクラウドを応用したサービスの拡大
- **新規事業の着実な拡大**
 - 総代理店によるAPM(アプリケーション・パフォーマンス管理)事業の販売強化
 - グループシナジーを活かしたデジタルマーケティング事業の拡大
- **新技術に向けた次期投資の検討**
 - 19年3月期中の旧ディーラー事業の“のれん償却”完了を踏まえた投資

連結業績予想（2Q累計）



積極的な投資による費用増加の影響が 第2四半期累計期間（上期）で顕著となり、増収減益を見込む

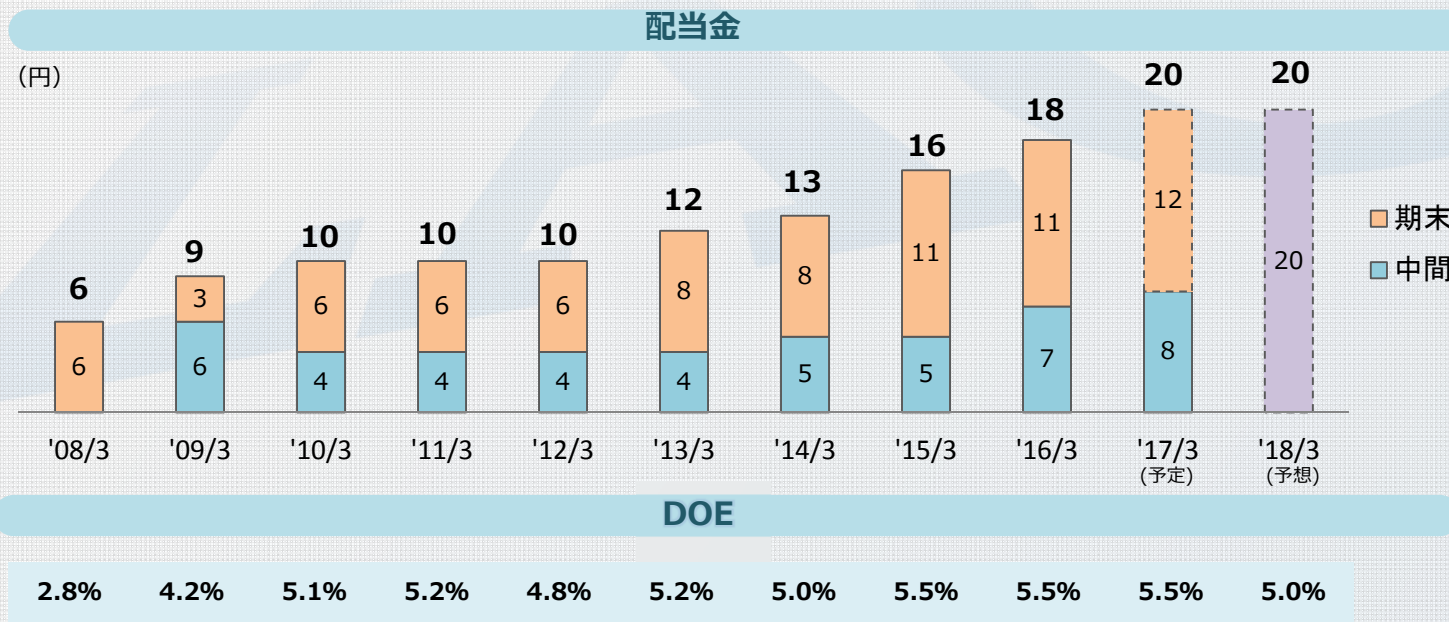
（百万円）

科目	'17年3月期	'18年3月期	前年同四半期比増減	
	2Q累計実績	2Q累計予想	差異	率(%)
売上高	17,228	17,830	601	3.5
セキュリティソリューション サービス（SSS）事業	4,586	5,890	1,303	28.4
システムインテグレーション サービス（SIS）事業	12,641	11,940	△701	△5.5
営業利益	545	150	△395	△72.5
営業利益率%	3.2	0.8	△2.3p	-
経常利益	486	140	△346	△71.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	209	10	△199	△95.2

前期の1株当たり年間配当金は、 2円増配の20円（DOE 5.5%）を予定。当期は20円の予想

配当方針

- ・ 長期的かつ安定的に保有いただくことを目的とし、継続的に安定した配当水準を維持する方針
- ・ 基本指標はDOE（株主資本配当率） 5 %



あらゆる業界に必須の サイバーセキュリティで 日本の発展に寄与する企業を目指す

人が集い、収益を上げ続ける強い会社へ

中期経営計画『TRY 2021』

ステージ1（3カ年）

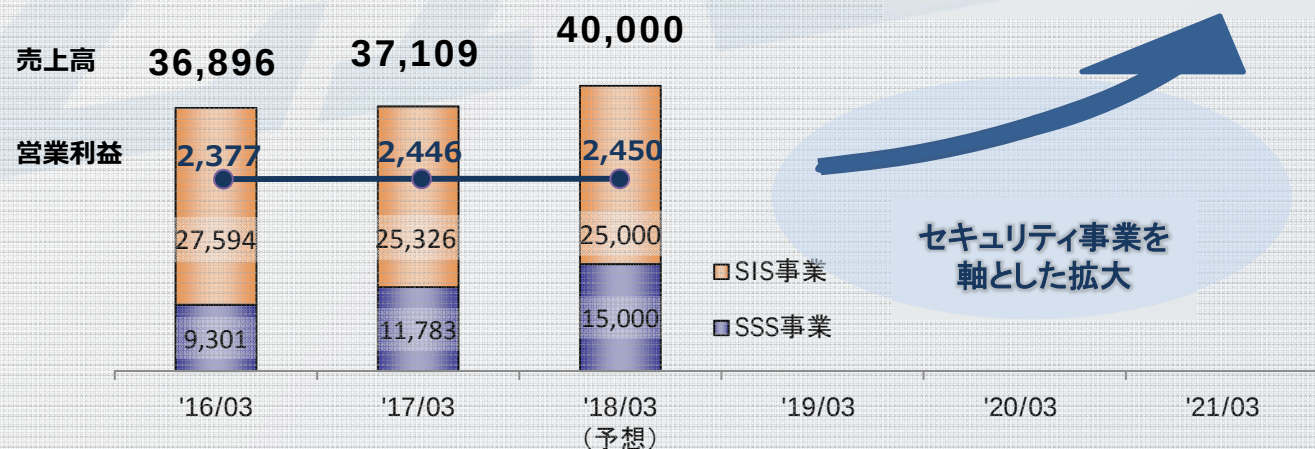
ステージ2（3カ年）

全社体制強化

セキュリティ軸の戦略投資

収益の持続拡大

(百万円)

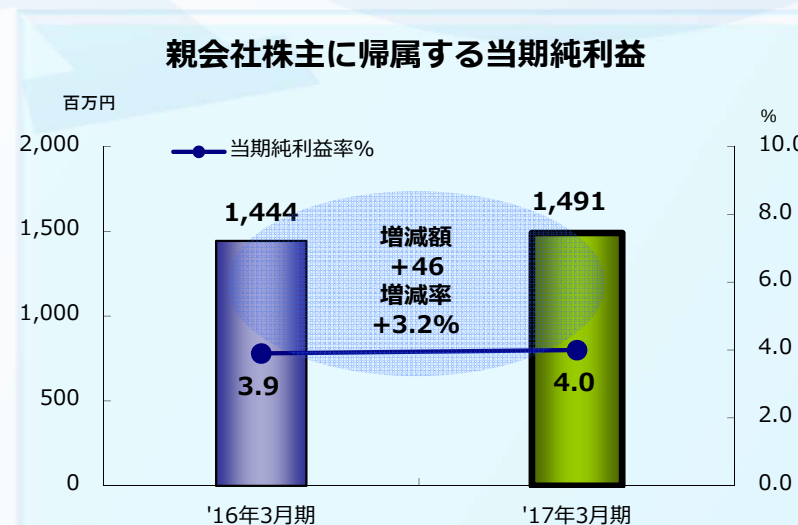
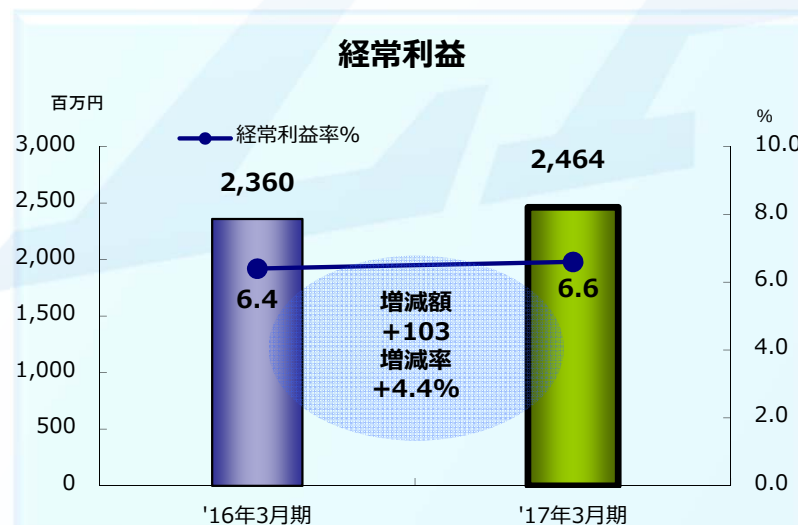
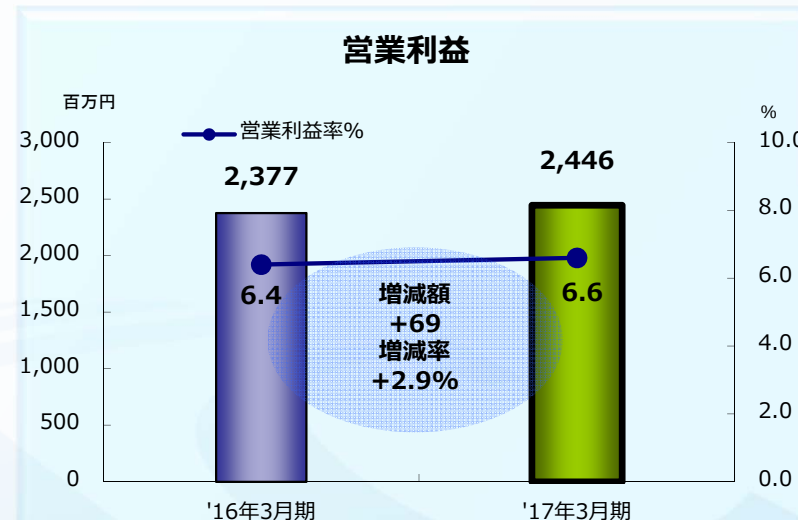
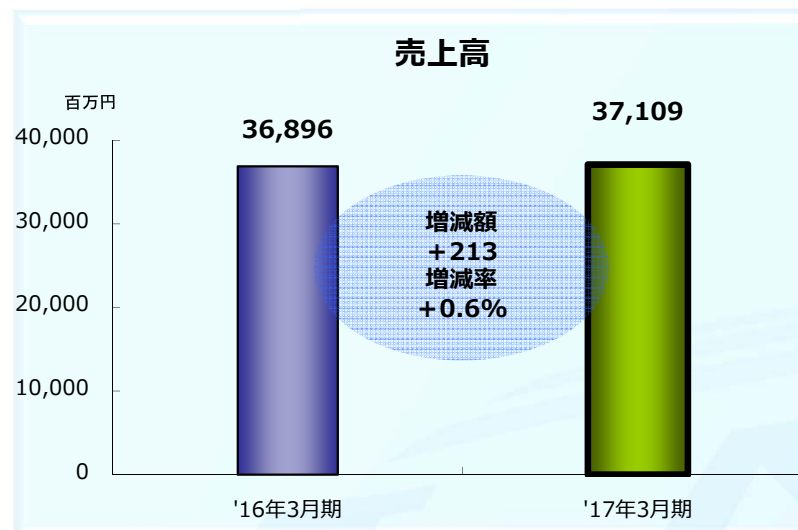


補足資料

2017年3月期 連結業績（通期）



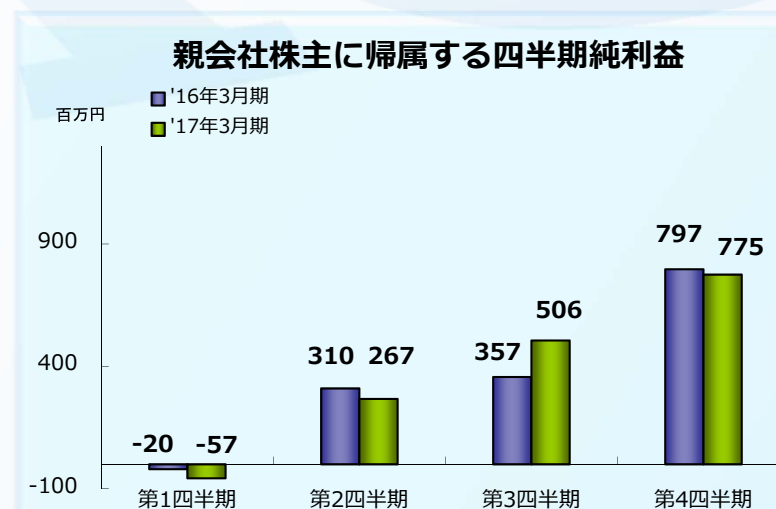
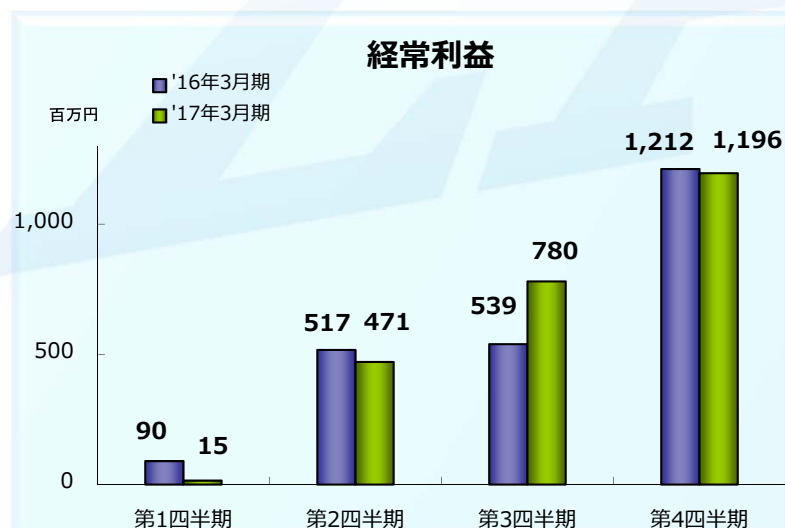
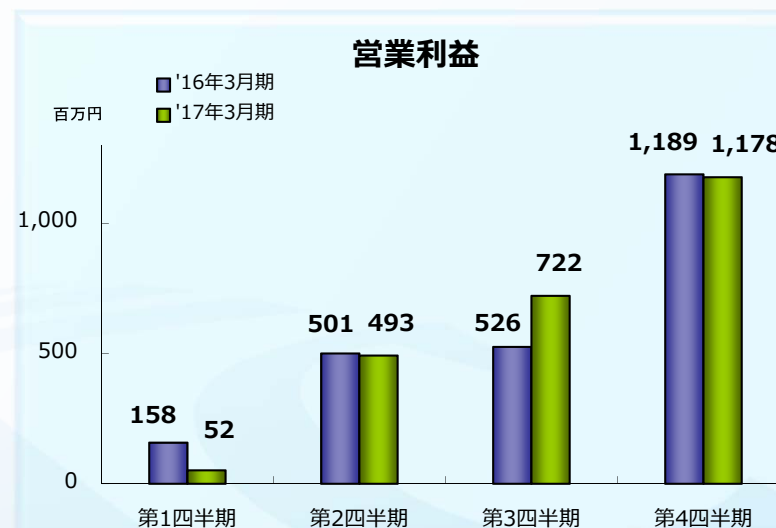
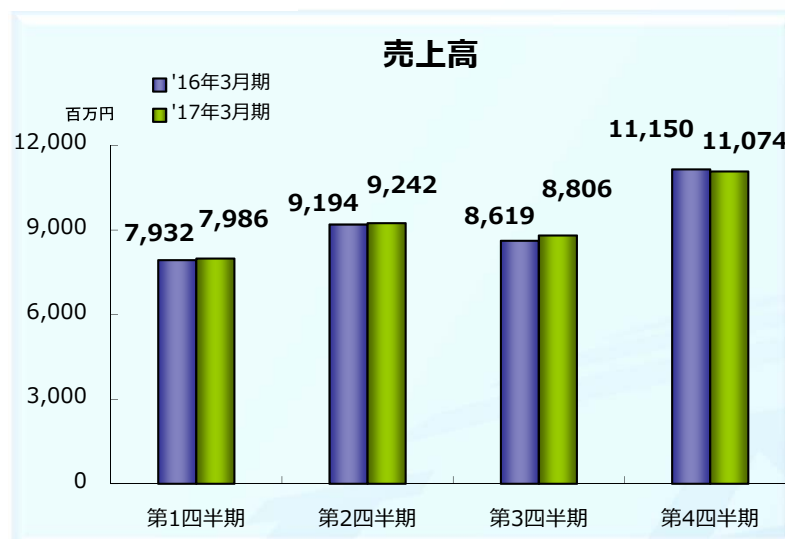
前期比



2017年3月期 連結業績（四半期）



前期比

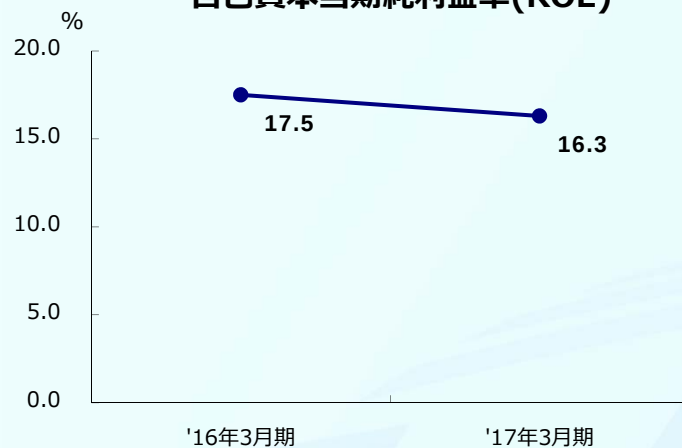


2017年3月期 連結業績 - 主な指標 -



前期比

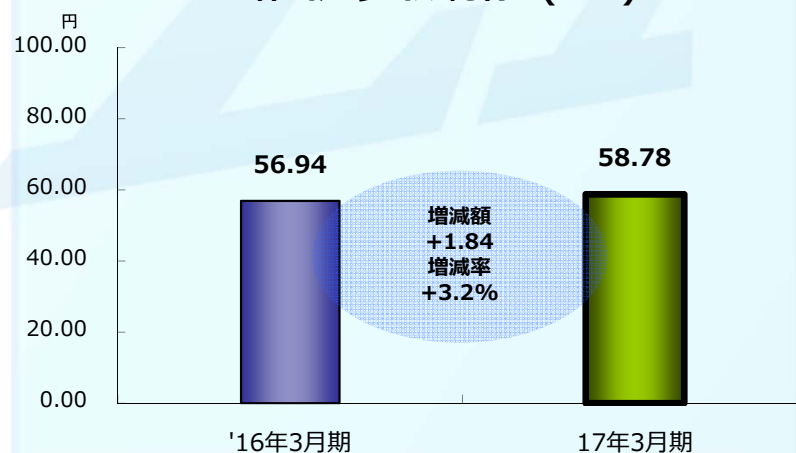
自己資本当期純利益率(ROE)



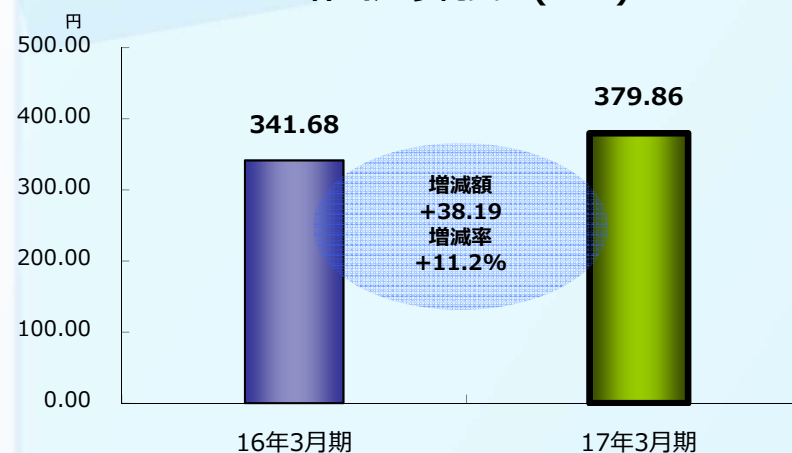
総資産経常利益率(ROA)



1株当たり当期純利益(EPS)



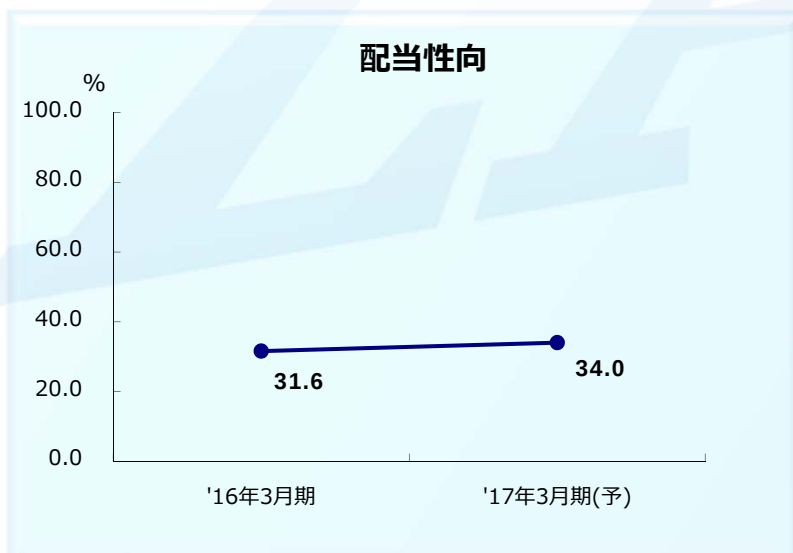
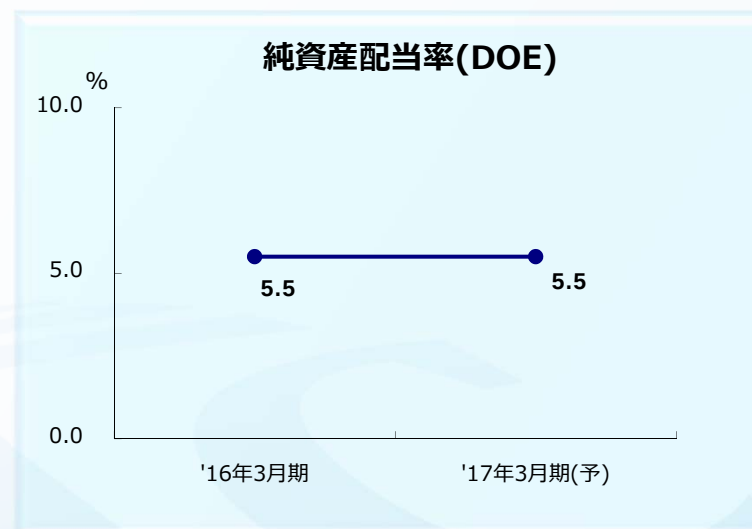
1株当たり純資産(BPS)



2017年3月期 連結業績 - 配当金 -



前期比



2017年3月期 セグメント別業績



前期比

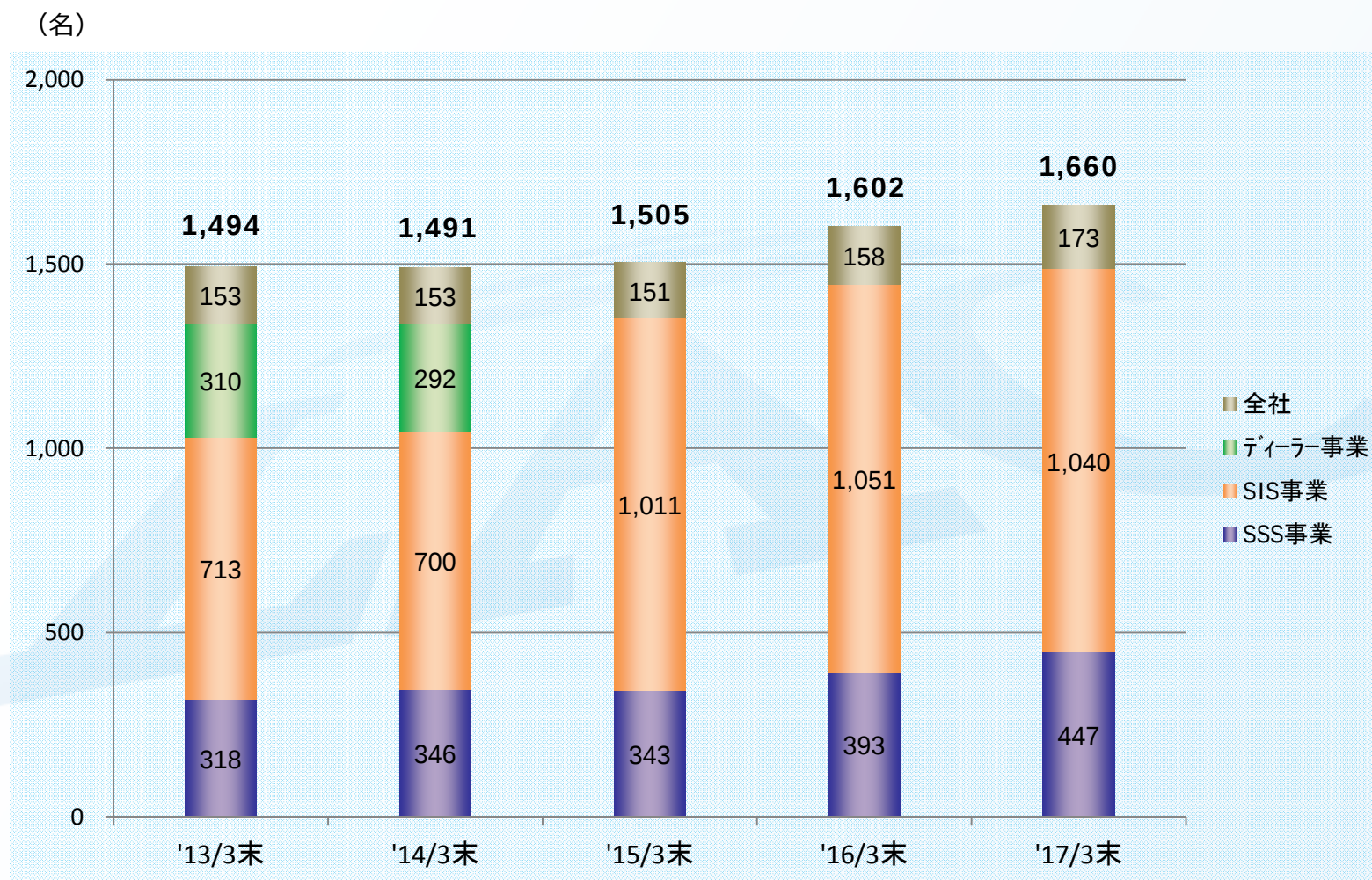
(百万円)

売上高	'16年3月期		'17年3月期		前期比	
	通期実績	構成比%	通期実績	構成比%	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス (SSS) 事業	9,301	25.2	11,783	31.8	+2,481	+26.7
セキュリティコンサルティングサービス	2,162	5.9	2,819	7.6	+656	+30.4
セキュリティ診断サービス	1,601	4.3	1,675	4.5	+74	+4.6
セキュリティ運用監視サービス	3,195	8.7	3,580	9.7	+384	+12.0
セキュリティ製品販売	1,452	3.9	2,637	7.1	+1,185	+81.6
セキュリティ保守サービス	889	2.4	1,070	2.9	+181	+20.4
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	27,594	74.8	25,326	68.2	△2,268	△8.2
開発サービス	15,388	41.8	14,825	40.0	△562	△3.7
HW／SW販売	4,101	11.1	2,918	7.9	△1,182	△28.8
I T保守サービス	6,686	18.1	6,166	16.6	△519	△7.8
ソリューションサービス	1,419	3.8	1,415	3.7	△4	△0.3
合計	36,896	100.0	37,109	100.0	+213	+0.6

従業員数の推移

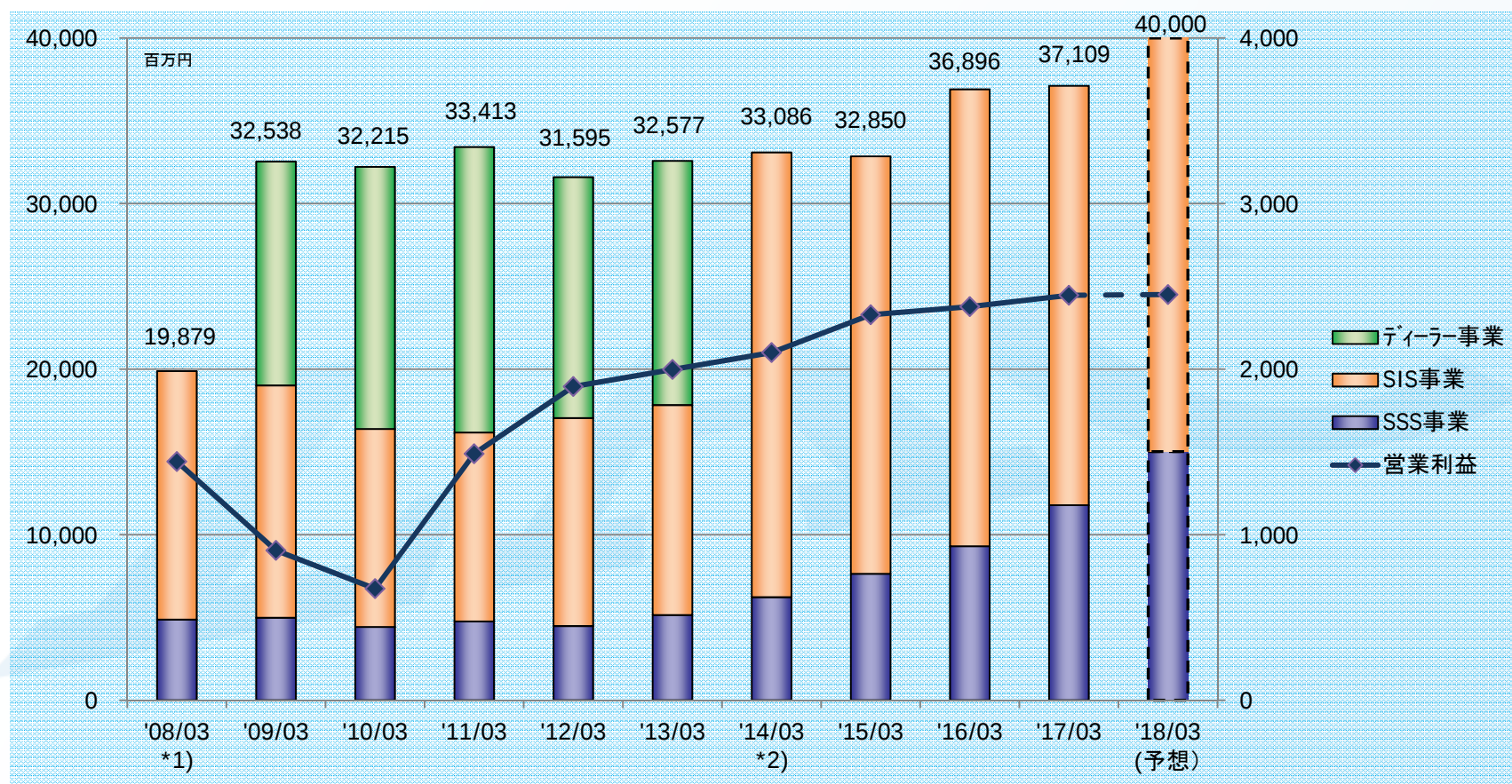


事業別



売上高／営業利益

売上高は3期連続で過去最高更新、営業利益は8期連続最高益を目指す



*1) 旧ラックとA&Iの経営統合初年度である'08年3月期の業績には、旧ラックが決算期を12月から3月に変更したことから旧ラックは'07年1月1日～'08年3月31日までの15ヶ月決算を反映していますが、本資料では、同一期間で比較するため'07年1月1日から'07年3月31日までの旧ラックの個別業績(売上高2,019百万円、営業利益329百万円)を差し引き、1年換算とした場合の想定実績で記載しています。

*2) 事業セグメントの変更は'15年3月期からですが、セグメント別の業績を比較するため、その前年度である'14年3月期も同条件で組み替えた場合の想定実績で記載しています。

2018年3月期 セグメント別業績予想



サブセグメント別売上高

(百万円)

売上高	'17年3月期		'18年3月期		前期比	
	通期実績	構成比%	通期予想	構成比%	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス (SSS) 事業	11,783	31.8	15,000	37.5	3,216	27.3
セキュリティコンサルティングサービス	2,819	7.6	4,030	10.1	1,210	42.9
セキュリティ診断サービス	1,675	4.5	2,130	5.3	454	27.1
セキュリティ運用監視サービス	3,580	9.7	4,220	10.6	639	17.9
セキュリティ製品販売	2,637	7.1	3,270	8.2	632	24.0
セキュリティ保守サービス	1,070	2.9	1,350	3.3	279	26.1
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	25,326	68.2	25,000	62.5	△326	△1.3
開発サービス	14,825	40.0	15,120	37.8	294	2.0
HW／SW販売	2,918	7.9	3,110	7.8	191	6.6
I T保守サービス	6,166	16.6	4,960	12.4	△1,206	△19.6
ソリューションサービス	1,415	3.7	1,810	4.5	394	27.9
合計	37,109	100.0	40,000	100.0	2,890	7.8

主なニュースリリース／お知らせ[4Q～]



4Q [2017年1月～]

2017/05/09	和歌山大学と和歌山県警が進める危機管理演習のコンテンツ開発に参画
2017/04/18	2018年4月の新卒採用に向け特別技能選考会『即！西本面接』を実施
2017/04/10	F5と暗号化通信全盛時代のセキュリティ監視に関する協業を開始
2017/03/23	不正送金などの対策を簡便に強固にする特許「スーパー乱数表」の普及活動を開始
2017/03/21	新規卒業者採用における「学歴別初任給制」廃止を決定
2017/03/14	MOTEX社「プロテクトキャット」へサイバー攻撃リモート解析サービスを提供 日中線記念自転車歩行者道しだれ桜開花期における駐車場対策に関する連携協定書の締結について
2017/03/01	若手エンジニアを応援する"すごうで2017"支援対象者決定！
2017/02/28	アカマイの新セキュリティ製品に対応したマネージドセキュリティサービスを開発
2017/02/03	代表取締役の異動に関するお知らせ 第3四半期決算説明資料 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）
2017/02/02	JC3が取り組む改ざんサイトの無害化活動に参加
2017/01/26	増加するWebサイトへのサイバー攻撃の脅威に向け、アカマイとの連携を強化
2017/01/25	長崎県サイバーセキュリティに関する相互協力協定締結
2017/01/12	ブロードバンドタワーとデータセンターのセキュリティ対策で協業

主なニュースリリース／お知らせ[3Q]



3Q [2016年10月～12月]

2016/12/16	新指数「JPX日経中小型株指数」構成銘柄への選定のお知らせ
2016/12/15	鹿児島大学および鹿児島県警とサイバーセキュリティに関する連携協定を締結
2016/12/13	KPMGコンサルティングとラック、サイバーセキュリティ経営のためのプラットフォーム構築で協業
2016/12/05	中間報告書
2016/12/02	日本で初めてパロアルトネットワークスのクラウド環境向けセキュリティ製品への監視運用サービスを提供
2016/11/11	2017年3月期 第2四半期報告書
2016/11/07	ヤフーが実施するサイバーセキュリティ演習「Hardening」に技術協力
2016/11/04	第2四半期決算説明資料 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）
2016/11/02	日本マイクロソフトと「デジタルトランスフォーメーション」の実現を支援するセキュリティソリューションで協業
2016/10/24	NTTデータ ウェーブが「WaveNETMate」のパフォーマンス改善支援サービスにDynatrace Synthetic Monitoringを採用
2016/10/20	若者がITで描く夢の実現を支援する“すごうで2017”の募集を開始
2016/10/17	人事異動に関するお知らせ

主なニュースリリース／お知らせ[2Q]



2Q [2016年7月～9月]

2016/09/29	第三者割当による自己株式の処分完了に関するお知らせ
2016/09/27	アイビーシーとアプリケーションパフォーマンスソリューション管理で販売協業
2016/09/20	KDDIの「グローバルITガバナンスソリューション」へセキュリティサービスを提供 ～海外進出する国内企業のITガバナンス確立を独自のセキュリティ対策で支援～
2016/09/13	株式給付信託制度の導入（詳細決定）に関するお知らせ 従業員向け株式給付信託制の導入（詳細決定）に関するお知らせ 第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ グローバルIoTテクノロジーベンチャーズ株式会社の第三者割当増資引受に関するお知らせ
2016/09/01	大規模標的型攻撃事案への迅速な対応に向け、端末情報収集・解析ツールを開発 ～本日創刊の情報誌「CYBER GRID JOURNAL Vol.1」に、技術概要を掲載～
2016/08/29	株式給付信託の信託契約日等の変更に関するお知らせ
2016/08/04	グループ会社のプレスリリース発信に関するお知らせ（子会社 ネットエージェント株式会社） 自動運転時代を見据え、自動車セキュリティ検査サービスの提供を開始 ～情報化が急速に進む自動車のセキュリティ品質を高め、自動車利用者の安全に寄与～
2016/08/03	平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結） 第1四半期決算説明資料
2016/08/02	追いつけた「Daserf」の実態レポート「日本の重要インフラ事業者を狙った攻撃者」を公開 ～日本の重要インフラ事業者を執拗に狙う攻撃者の手法と、プロファイリングを技術情報にまとめて提供～
2016/07/27	組織変更および人事異動に関するお知らせ
2016/07/01	支配株主等に関する事項について

主なニュースリリース／お知らせ[1Q]



1Q [2016年4月～6月]

2016/06/29	人事異動に関するお知らせ
2016/06/21	従業員向け株式給付信託の導入に関するお知らせ
2016/06/17	2年連続で「フロスト&サリバン ジャパンエクセレンスアワード」を受賞
2016/06/13	子会社等役員の異動に関するお知らせ
2016/06/09	組織の对外情報発信におけるリスク分析を支援する製品の取り扱い開始
2016/06/06	サイバー保険の代理店業務を開始
2016/05/13	匿名FTPサーバで重要情報が公開されていることへの注意喚起
2016/05/11	平成28年 3月期 決算短信〔日本基準〕（連結） 決算説明資料 定款一部変更に関するお知らせ 補欠監査役の選任に関するお知らせ 株式給付信託導入に関するお知らせ
2016/05/10	SOMPOリスクアマネジメントと協力し、セキュリティ研修サービスを提供
2016/04/25	人事異動に関するお知らせ
2016/04/19	新潟県のサイバー犯罪対策支援のため、新潟県警と共同対処協定を締結

LAC
supports your **B**usiness

*We provide IT total solutions
based on advanced security technologies.*



- ※ 本資料は2017年5月現在の情報に基づいて作成しており、記載内容は予告なく変更される場合があります。
- ※ LAC、ラック、JSOC、サイバー救急センターは株式会社ラックの登録商標です。
- ※ その他記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

株式会社ラック

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1
平河町森タワー

Tel 03-6757-0107 Fax 03-6757-0101

ir@lac.co.jp

www.lac.co.jp